

<A1 教員による教材の提示> 楽曲への興味・関心を高める活動

音楽科・中学校1年・詩の内容と曲想との関わりを感じ取ろう（鑑賞「魔王」）

ねらい：語り手、父、子、魔王の旋律の雰囲気や歌い方の違いを感じ取りながら聴く。

① 作曲者や楽曲についての理解

- ・教師の説明を聞く。（教師作成のプレゼンテーション）
- ・ドイツ語による「魔王」を、全員で鑑賞する。（CD）
- ・各自、タブレットPCを用い、楽曲がつけられた背景や歌詞の内容等を調べる。
- ・調べたことを全体で共有する。



② 鑑賞

- ・各自、タブレットPCを用い、語り手、父、子、魔王の旋律を鑑賞し、声の音域や強弱、ピアノ伴奏のリズムの変化等について、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えたことをワークシートにまとめる。
- ・パワーポイントで登場人物ごとに自分の考えを入力し、画面上で全員の考えを共有する。
- ・再度鑑賞し、言葉で表したことと音楽との関わりを、実音で確かめる。

期待される効果

教師が、プレゼンテーションで作曲者や楽曲について画像等を交えて提示することで、短時間で視覚的に分かりやすく伝えることができる。楽曲への興味・関心を高めるため、各自、自由にタブレットPCを用いて調べる時間を設ける。また、鑑賞では、聴きたい部分を何度も鑑賞することが可能である。パワーポイントを使い考えを入力し、画面上で全員の考えを共有することで、他の考えを把握しやすくなり、発表時間の短縮にもつながる。



使用する機能：画面共有

使用アプリ例：PowerPoint、

ウェブブラウザ 等